

Ver _____

オフセット・クレジット(J-VÉR)制度に基づく
温室効果ガス吸収プロジェクト申請書別紙
モニタリングプラン

プロジェクト名	諸塚村森林炭素吸収量活用プロジェクト
プロジェクト代表事業者名	宮崎県 諸塚村長 成崎 孝孜

提出日 2009年10月23日

受理日 年 月 日

最終版提出日 年 月 日

I. 純吸収量で考慮する温室効果ガス排出・吸収活動(方法論項目3)

プロジェクト吸収量・排出量				
吸収源(炭素プール)	吸収活動の説明	プロジェクト吸収量	温室効果ガス	備考
地上部バイオマス	森林経営活動の実施により、追加的に地上部バイオマスが蓄積される。	別紙一覧に立地するスギ・ヒノキ林等(添付資料-2)	CO2	
地下部バイオマス	森林経営活動の実施により、追加的に地下部バイオマスが蓄積される。	別紙一覧に立地するスギ・ヒノキ林等(添付資料-2)	CO2	
排出源	排出活動の説明	プロジェクト排出量	温室効果ガス	備考
主伐による地上部バイオマス分の排出量	森林経営活動(主伐)の実施により、蓄積されていた地上部バイオマス中のCO2が排出される。	該当なし	CO2	
主伐による地下部バイオマス分の排出量	森林経営活動(主伐)の実施により、蓄積されていた地下部バイオマス中のCO2が排出される。	該当なし	CO2	

※ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

II. 算定式 (方法論項目5)

4. 純吸収量の算定 ※下記5-1から6-1に基づき、プロジェクトによる純吸収量を算定し、値を記入する。

吸収量の算定 $\Delta CFM = \Delta CAG + \Delta CBG = 2,711 + 684 = 3,395$ (t-CO₂/2008-2012年)
 純吸収量の算定 $\Delta C_{total} = \Delta CFM - \Delta C_{base} = 3,395 - 0 = 3,395$ (t-CO₂/2008-2012年)
 ΔC_{total} 人為的純吸収量 (t-CO₂/年)
 ΔCFM 森林経営活動(間伐)に基づく年間のCO₂吸収量 (t-CO₂/年)
 ΔC_{base} 森林経営活動(間伐)対象地ベースラインCO₂吸収量 (t-CO₂/年)

5-1. 吸収量(地上部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

$\Delta CAG = \sum \Delta CAG_i = \sum (Area_{Forest,i} \times \Delta Trunksc_{,i} \times BEF_i \times WDI \times CF \times 44 / 12)$
 ΔCAG_i 森林経営活動(間伐)に基づく、階層*i*における地上部バイオマス中の年間CO₂吸収量 (t-CO₂/年)
 $Area_{Forest,i}$ 階層*i*において森林経営活動(間伐)が実施された森林面積 (ha)
 $\Delta Trunksc_{,i}$ 収穫予想表等に基づく、階層*i*における単位当たりの幹材積の年間生長量 (m³/ha/年)
 BEF_i 階層*i*における幹材積生長量に枝葉の生長量を加算補正するための係数
 WDI 階層*i*における成長量(材積)をバイオマス(乾燥重量)に換算するための係数 (t/m³)
 CF 樹木の乾燥重量から炭素量に換算するための炭素比率 (0.5)
i 1, 2, 3...プロジェクト実施対象地における階層(地形、植栽樹種等の森林成長に関する層:地位級)
 ΔCAG 詳細については別添参照

	2008	2009	2010	2011	2012	計
ΔCAG	156	372	656	726	801	2,711

5-2. 吸収量(地下部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

$\Delta CBG = \sum \Delta CBG_i = \sum (\Delta CAG_i \times Rratio_i)$
 ΔCBG_i 森林経営活動(間伐)に基づく、階層*i*における地下部バイオマス中の年間CO₂吸収量 (t-CO₂/年)
 $Rratio_i$ 階層*i*における地上部バイオマス中の年間CO₂吸収量に、地下部(根)を加算補正するための係数
i 1, 2, 3...プロジェクト実施対象地における階層(地形、植栽樹種等の森林成長に関する層:地位級)

	2008	2009	2010	2011	2012	計
ΔCBG	39	94	166	183	202	684

6. ベースライン吸収量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

間伐が実施されないベースラインシナリオに基づく吸収量はゼロ。

7. プロジェクト排出量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

該当なし

※欄が足りない場合は適宜欄を追加して記入すること。

Ⅲ. モニタリング詳細—活動量—(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo.	小班名	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
		方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入	モニタリ ング対象と なる各種係 数の説明				モニタリ ング方法 ガイドライ ンを参照し 、測定機器 のキャリブ レーション 実施日	キャリブレ ーション実 施日		
モニタリ ングポ イントの 番号 (間伐等 の森林 施業を 実施し たサイ トの通 し番号) を記入	モニタリ ングポ イントの 番号に 対応す る小班 名を記 入(同一 小班名 は個別 可能な 方法で 記述)	方法論に 記載され ているパ ラメータ を記入	モニタリ ング対象 となる各 種係数の 説明	測定方法 -データ 把握方法 を記入 (モニタ リング方 法ガイド ラインに あるパタ ーンから 選択)	事業者自 ら実施を 行う場合 、具体的 な測定方 法を記入 (記入され た測定方 法により 、第三者 が同じ観 測を実施 できるよ う詳細情 報を記入 のこと)	測定頻度 を記入	モニタリ ング方法 ガイドラ インを参 照し、測 定機器の キャリブ レーショ ンを行っ たかチ ェックす る	キャリブ レーショ ン実施日	測定吸収 量の算定 に使用し た値を記 入	特筆すべ き事項が あれば記 入
1	229-イ-53	Area _{forest}	間伐面積	実測に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、コンパスを用いてマニュアルに従って測量	モニタリ ング時に 1回	○	モニタリ ング時	1.11 ha	スギ 17年生
2	229-イ-53-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.20 ha	イチク 17年生
3	229-イ-53-2	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.20 ha	ケヤキ 17年生
4	229-イ-54	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.08 ha	スギ 16年生
5	229-イ-55	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.68 ha	スギ 15年生
6	229-イ-57	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.44 ha	スギ 17年生
7	229-イ-60	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.31 ha	スギ 18年生
8	229-イ-59	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.60 ha	スギ 42年生
9	229-イ-65	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.04 ha	スギ 31年生
10	17-エ-1-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.67 ha	スギ 33年生
11	78-ア-3	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	2.24 ha	スギ 11年生
12	78-ア-4-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.58 ha	スギ 35年生
13	55-ア-1-3	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	3.88 ha	スギ 15年生
14	55-ア-3-4	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	2.08 ha	スギ 33年生
15	55-ア-5	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.50 ha	スギ 31年生
16	26-イ-1-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.32 ha	スギ 15年生
17	26-イ-1-2	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.41 ha	スギ 16年生
18	26-イ-1-3	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	1.80 ha	スギ 19年生
19	26-イ-5-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.90 ha	スギ 16年生
20	26-ウ-1-5	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	1.67 ha	スギ 17年生
21	26-イ-2-3	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	2.00 ha	スギ 22年生
22	26-イ-2-4	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	2.30 ha	スギ 23年生
23	28-イ-5-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.82 ha	スギ 17年生
24	26-ウ-1-6	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.27 ha	スギ 19年生
25	26-イ-2-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	1.53 ha	スギ 32年生
26	78-ウ-1-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	1.26 ha	スギ 18年生
27	78-ウ-1-3	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.13 ha	ヒノキ 18年生
28	113-ア-14	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	4.68 ha	スギ 42年生
29	113-ア-15	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.84 ha	ヒノキ 42年生
30	113-ア-11	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	2.16 ha	スギ 44年生
31	113-ア-13	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	1.18 ha	ヒノキ 42年生
32	120-イ-32	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	1.82 ha	スギ 22年生
33	132-ウ-1-4	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.16 ha	スギ 32年生
34	132-ウ-2-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.49 ha	スギ 32年生
35	127-イ-28	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	2.68 ha	スギ 44年生
36	127-イ-29	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.70 ha	スギ 58年生
37	119-ア-22	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.50 ha	ヒノキ 34年生
38	119-ア-23	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.22 ha	ヒノキ 39年生
39	119-ア-29	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.53 ha	ヒノキ 39年生
40	119-ウ-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	1.00 ha	スギ 45年生
41	119-ウ-2	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.78 ha	スギ 39年生
42	119-ウ-3	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	2.58 ha	スギ 45年生
43	154-エ-2	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	8.66 ha	ヒノキ 34年生
44	154-エ-3	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	1.34 ha	スギ 34年生
45	174-ス-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	0.70 ha	スギ 41年生
46	174-ス-2	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	4.40 ha	スギ 33年生

Ⅲ. モニタリング詳細—活動量—(方法論項目5)

モニタリングポイントNo.	小班名	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値 [単位]	備考
モニタリングポイントの番号 (間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となる各種係数の説明	測定方法・データ把握方法を記入(モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択)	事業者自ら実測を行う場合、具体的な測定方法を記入(記入された測定方法により、第三者が同じ精度を実施できるよう詳細情報を記入のこと)	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーションを行ったか ○	キャリブレーション実施日	想定吸収量の算定に使用した値を記入	特筆すべき事項があれば記入

Ⅲ. モニタリング詳細—活動量—(方法論項目5)

モニタリングポイントNo.	小班名	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値 [単位]	備考
モニタリングポイントの番号 (間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となる各種係数の説明	測定方法・データ把握方法を記入(モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択)	事業者自ら実測を行う場合、具体的な測定方法を記入(記入された測定方法により、第三者が同じ精度を実施できるよう詳細情報を記入のこと)	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーションを行ったか ○	キャリブレーション実施日	想定吸収量の算定に使用した値を記入	特筆すべき事項があれば記入
1	229-イ-53	地位級	平均樹高	ハイパフスプロのセナル7から測定	モニタリングガイドラインにより測定し、地位級を特定	モニタリング時に1回	○	モニタリング時	地位 3 スキ	17年生
2	229-イ-53-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 イナク	17年生
3	229-イ-53-2	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 ケヤキ	17年生
4	229-イ-54	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	16年生
5	229-イ-55	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	15年生
6	229-イ-57	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	17年生
7	229-イ-60	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	18年生
8	229-イ-69	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	42年生
9	229-イ-65	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	31年生
10	17-エ-1-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	33年生
11	78-ア-3	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	11年生
12	78-ア-4-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	35年生
13	55-ア-1-3	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	15年生
14	55-ア-3-4	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	33年生
15	55-ア-5	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	31年生
16	26-イ-1-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	15年生
17	26-イ-1-2	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	16年生
18	26-イ-1-3	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	19年生
19	26-イ-5-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	16年生
20	26-ウ-1-5	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	17年生
21	26-イ-2-3	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	22年生
22	26-イ-2-4	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	23年生
23	26-イ-5-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	17年生
24	26-ウ-1-6	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	19年生
25	26-イ-2-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	32年生
26	78-ウ-1-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	18年生
27	78-ウ-1-3	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 ヒノキ	18年生
28	113-ア-14	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	42年生
29	113-ア-15	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 ヒノキ	42年生
30	113-ア-11	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	44年生
31	113-ア-13	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 ヒノキ	42年生
32	120-イ-32	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	22年生
33	132-ウ-1-4	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	32年生
34	132-ウ-2-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	32年生
35	127-イ-28	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	44年生
36	127-イ-29	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	58年生
37	119-ア-22	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 ヒノキ	34年生
38	119-ア-23	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 ヒノキ	39年生
39	119-ア-29	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 ヒノキ	39年生
40	119-ウ-1	同上	同上	同上	同上	同上	○	同上	地位 3 スキ	45年生

III モニタリング詳細一覧表(表1) (方法適用項目)

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
			方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入	モニタリ ング対象と なるパラメ ータの説明				モニタリング 方法ガイドラ インを参照 し、測定機器 のキャリブ レーションを 行ったか チェックする	キャリブレ ーション実施日		
モニタリング ポイントの番 号 (関係等の森 林施業を实 施したサイト の通し番号) を記入	モニタリング ポイントの番 号に対応する 小班名を記 入(同一小班 名は識別可 能な方法で記 述)	各種係数 に対応す る樹種名 を記入			測定方法・データ把握 方法を記入 (モニタリング方法ガイ ドラインにあるパターン から選択)	パラメータを引用する場合は、 詳細資料をVII備考に添付する こと 事業者自ら実測を行う場合は、 具体的な測定方法を記入する こと (記入された測定方法により、 第三者が同じ調査を実施できる よう詳細情報を記入のこと)	測定頻度 を記入			想定収量 の算定に使 用した値を記 入	特筆すべき事項が あれば記入
1	229-イ-53	スギ	BEF	拡大係数			モニタリング時1回			モニタリング時	1.57 17年生
2	229-イ-53-1	イチヨウ	同上	同上	同上		同上			同上	1.5 17年生
3	229-イ-53-2	ケヤキ	同上	同上	同上		同上			同上	1.5 17年生
4	229-イ-54	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 16年生
5	229-イ-55	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 15年生
6	229-イ-57	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 17年生
7	229-イ-60	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 18年生
8	229-イ-59	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 42年生
9	229-イ-65	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 31年生
10	17-エ-1-1	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 33年生
11	78-ア-3	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 11年生
12	78-ア-4-1	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 35年生
13	55-ア-1-3	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 15年生
14	55-ア-3-4	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 33年生
15	55-ア-5	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 31年生
16	26-イ-1-1	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 15年生
17	26-イ-1-2	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 16年生
18	26-イ-1-3	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 19年生
19	26-イ-5-1	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 16年生
20	26-ウ-1-5	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 17年生
21	26-イ-2-3	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 22年生
22	26-イ-2-4	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 23年生
23	28-イ-5-1	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 17年生
24	26-ウ-1-6	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 19年生
25	26-イ-2-1	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 32年生
26	78-ウ-1-1	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.57 18年生
27	78-ウ-1-3	ヒノキ	同上	同上	同上		同上			同上	1.55 18年生
28	113-ア-14	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 42年生
29	113-ア-15	ヒノキ	同上	同上	同上		同上			同上	1.24 42年生
30	113-ア-11	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 44年生
31	113-ア-13	ヒノキ	同上	同上	同上		同上			同上	1.24 42年生
32	120-イ-32	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 22年生
33	132-ウ-1-4	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 32年生
34	132-ウ-2-1	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 32年生
35	127-イ-28	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 44年生
36	127-イ-29	スギ	同上	同上	同上		同上			同上	1.23 58年生

Ⅲ. モニタリング詳細—各種係数—(方法論項目)

モニタリング ポイントNo	小班名	機種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
			方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入	モニタリ ング対象と なるパラメ ータの説明				モニタリ ング方法ガイ ドラインに参 照し、測定機 器のキャリブ レーションを 行ったか	キャリブ レーション実 施日		
モニタリング ポイントの番 号 (間伐等の森 林施業を実 施したサイト の通し番号)	モニタリング ポイントの番 号に対応する 小班名を記 入(同一小班 名は複数可 能な方法で記 入)	各種係数 に対応する 機種名を記 入	方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入	モニタリ ング対象と なるパラメ ータの説明	測定方法・データ把握 方法を記入 (モニタリング方法ガイ ドラインにあるパターン から選択)	パラメータを引用する場合は、 詳細資料を□ 備考に添付する こと 事業者自ら実測を行う場合は、 具体的な測定方法を記入する こと (記入された測定方法により、	測定頻度 を記入	モニタリ ング方法ガイ ドラインを参 照し、測定機 器のキャリブ レーションを 行ったか	キャリブ レーション実 施日	想定収 量の算定に 使用した 値を記入	特筆す べき事項 があれば 記入
1	229-イ-53	スキ	Rratio	地上部バイオマス中の年間CO2吸収量を地下部(根)を計算補正するための係数	「京都議定書3条及び4の下でのLULUCF活動の補正係数に関する報告書」もしくは、その他の資料(例えば、学術論文、研究機関が公表している記事等)に基づく方法		モニタリング時に1回		モニタリング時	0.25	17年生
2	229-イ-53-1	イチヨウ	同上	同上	同上		同上		同上	0.20	17年生
3	229-イ-53-2	ケヤキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.20	17年生
4	229-イ-54	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	16年生
5	229-イ-55	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	15年生
6	229-イ-57	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	17年生
7	229-イ-60	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	18年生
8	229-イ-59	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	42年生
9	229-イ-65	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	31年生
10	17-エ-1-1	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	33年生
11	78-ア-3	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	11年生
12	78-ア-4-1	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	35年生
13	55-ア-1-3	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	15年生
14	55-ア-3-4	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	33年生
15	55-ア-5	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	31年生
16	26-イ-1-1	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	15年生
17	26-イ-1-2	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	16年生
18	26-イ-1-3	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	19年生
19	26-イ-5-1	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	16年生
20	26-ウ-1-5	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	17年生
21	26-イ-2-3	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	22年生
22	26-イ-2-4	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	23年生
23	26-イ-5-1	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	17年生
24	26-ウ-1-6	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	19年生
25	26-イ-2-1	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	32年生
26	78-ウ-1-1	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	18年生
27	78-ウ-1-3	ヒノキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.26	18年生
28	113-ア-14	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	42年生
29	113-ア-15	ヒノキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.26	42年生
30	113-ア-11	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	44年生
31	113-ア-13	ヒノキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.26	42年生
32	120-イ-32	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	22年生
33	132-ウ-1-4	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	32年生
34	132-ウ-2-1	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	32年生
35	127-イ-28	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	44年生
36	127-イ-29	スキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.25	58年生
37	119-ア-22	ヒノキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.26	34年生

III モニタリング詳細—各種係数—(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細 (記入された測定方法により、 モニタリング頻度は変動する)	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
			方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入	モニタリ ング対象と なるパラメ ータの説明	測定方法・データ把握 方法を記入 (モニタリング方法ガイ ドラインにあるパターン から選択)			モニタリング 方法ガイド ラインを参照 し、測定機器 のキャリブ レーションを 行ったか アットナ ス	キャリブ レーション実 施日		
1	229-イ-53	スギ	WD	成長量(材 積)をハイメ ス(乾燥重量) に換算する ための係数	京都府測定書3及び4の下で のLULUCF活動の補正情報に 関する検査書もしくは、そ の他の資料(例えば、学術論文、 研究機関が公表している記事 等)に基づく方法	モニタリング時に1回			0.314	17年生	特筆すべき事項が あれば記入
2	229-イ-53-1	イチヨウ	同上	同上	同上	同上			0.45	17年生	
3	229-イ-53-2	ケヤキ	同上	同上	同上	同上			0.45	17年生	
4	229-イ-54	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	16年生	
5	229-イ-55	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	15年生	
6	229-イ-57	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	17年生	
7	229-イ-60	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	18年生	
8	229-イ-59	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	42年生	
9	229-イ-65	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	31年生	
10	17-エ-1-1	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	33年生	
11	78-ア-3	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	11年生	
12	78-ア-4-1	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	35年生	
13	55-ア-1-3	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	15年生	
14	55-ア-3-4	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	33年生	
15	55-ア-5	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	31年生	
16	26-イ-1-1	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	15年生	
17	26-イ-1-2	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	16年生	
18	26-イ-1-3	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	19年生	
19	26-イ-5-1	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	16年生	
20	26-ウ-1-5	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	17年生	
21	26-イ-2-3	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	22年生	
22	26-イ-2-4	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	23年生	
23	26-イ-5-1	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	17年生	
24	26-ウ-1-6	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	19年生	
25	26-イ-2-1	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	32年生	
26	78-ウ-1-1	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	18年生	
27	78-ウ-1-3	ヒノキ	同上	同上	同上	同上			0.407	18年生	
28	113-ア-14	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	42年生	
29	113-ア-15	ヒノキ	同上	同上	同上	同上			0.407	42年生	
30	113-ア-11	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	44年生	
31	113-ア-13	ヒノキ	同上	同上	同上	同上			0.407	42年生	
32	120-イ-32	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	22年生	
33	132-ウ-1-4	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	32年生	
34	132-ウ-2-1	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	32年生	
35	127-イ-28	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	44年生	
36	127-イ-29	スギ	同上	同上	同上	同上			0.314	58年生	
37	119-ア-22	ヒノキ	同上	同上	同上	同上			0.407	34年生	
38	119-ア-23	ヒノキ	同上	同上	同上	同上			0.407	39年生	

Ⅲ. モニタリング詳細と各種係数（方法論項目5）

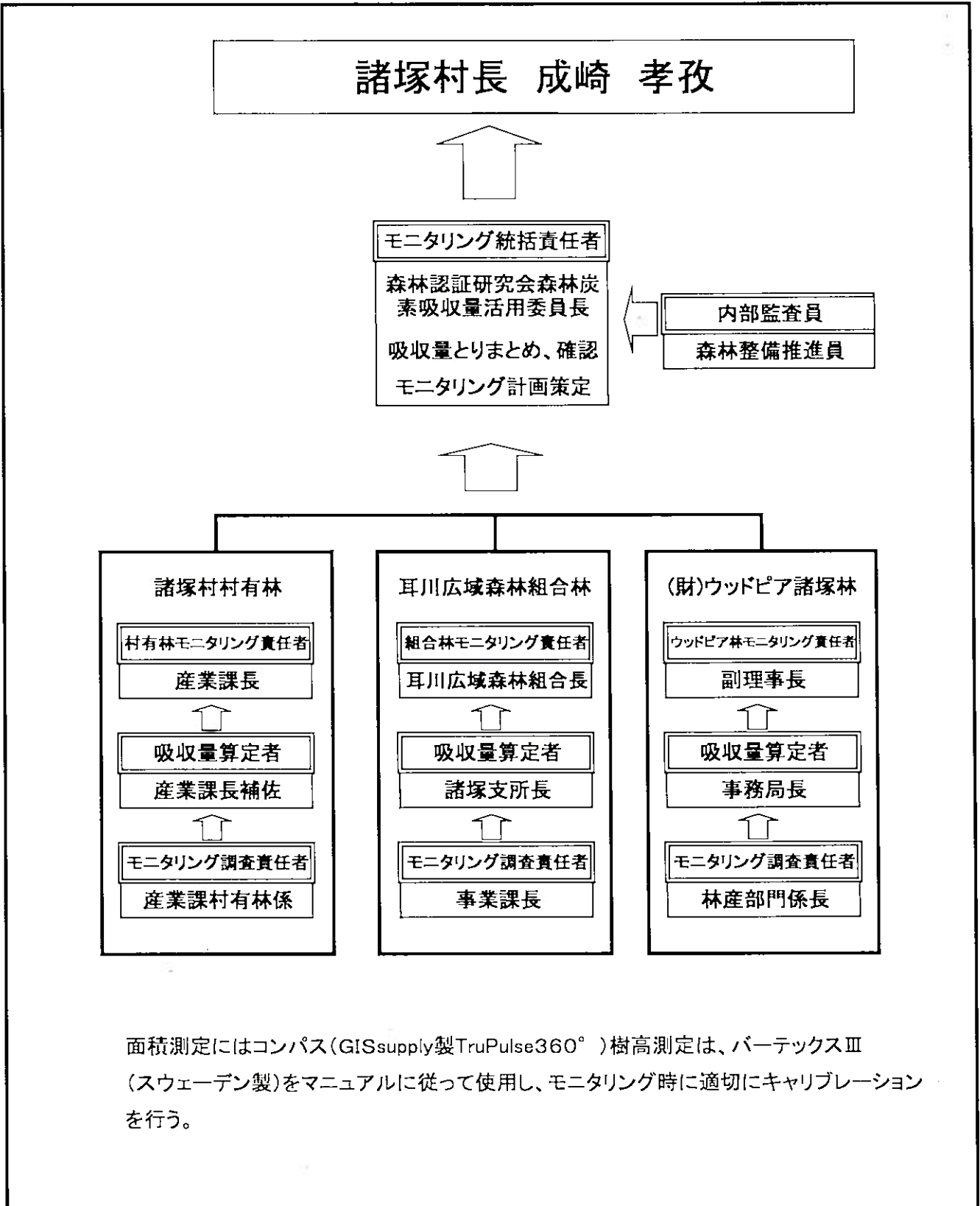
モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
			方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入	モニタリ ング対象と なるパラ メータの説 明				モニタリ ング方法 ガイドラ インを参照 し、測定機 器のキャリ ブレーション を行ったか	キャリブ レーション 実施日		
モニタリング ポイントの番 号 (間伐等の森 林施業を实 施したサイト の通し番号)	モニタリ ング ポイントの番 号に 対 応 す る 小 班 名 を 記 入 (同 一 小 班 名 は 機 別 可 能 な 方 法 で 記 入)	各種係数 に 対 応 す る 樹 種 名 を 記 入	方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入	モニタリ ング対象と なるパラ メータの説 明	測定方法・データ把握 方法を記入 (モニタリ ング方法ガ イドライン にあるパター ンから選択)	パラメータを引用する場合は、 詳細資料を併 備考に添付する こと 事業者自ら実測を行う場合は、 具体的な測定方法を記入する こと (記入された測定方法により、	測定頻度 を記入	モニタリ ング 方法 ガイ ド ラ イ ン を 参 照 し、 測定 機 器 の キャ リ ブ レ ー シ ョ ン を 行 っ た か	キャリブ レーション 実施日	想定収量 の算定に 使用した 値を記入	特筆すべき事項が あれば記入
1	229-イ-53	スギ	CF	樹木の乾燥 重量から炭 素量に換算 するための 炭素比率	「京都議定書3条及び4の下で のLULUCF活動の補正情報に 関する報告書」もしくは、その 他の資料(例えば、学術論文、 研究機関が公表している記事 等)に基づく方法		モニタリ ング時 に1回		モニタリ ング時	0.5	17年生
2	229-イ-53-1	イチヨウ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	17年生
3	229-イ-53-2	ケヤキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	17年生
4	229-イ-54	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	16年生
5	229-イ-55	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	15年生
6	229-イ-57	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	17年生
7	229-イ-60	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	18年生
8	229-イ-59	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	42年生
9	229-イ-65	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	31年生
10	17-エ-1-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	33年生
11	78-ア-3	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	11年生
12	78-ア-4-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	35年生
13	55-ア-1-3	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	15年生
14	55-ア-3-4	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	33年生
15	55-ア-5	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	31年生
16	26-イ-1-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	15年生
17	26-イ-1-2	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	16年生
18	26-イ-1-3	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	19年生
19	26-イ-5-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	16年生
20	26-ウ-1-5	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	17年生
21	26-イ-2-3	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	22年生
22	26-イ-2-4	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	23年生
23	26-イ-5-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	17年生
24	26-ウ-1-6	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	19年生
25	26-イ-2-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	32年生
26	78-ウ-1-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	18年生
27	78-ウ-1-3	ヒノキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	18年生
28	113-ア-14	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	42年生
29	113-ア-15	ヒノキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	42年生
30	113-ア-11	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	44年生
31	113-ア-13	ヒノキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	42年生
32	120-イ-32	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	22年生
33	132-ウ-1-4	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	32年生
34	132-ウ-2-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	32年生
35	127-イ-28	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	44年生
36	127-イ-29	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	58年生
37	110-ア-22	ヒノキ	同上	同上	同上		同上		同上	0.5	34年生

Ⅲ. モニタリング詳細—各種係数—(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
モニタリング ポイントの番号 (間伐等の森 林施策を実 施したサイト の通し番号) を記入	モニタリング ポイントの番 号に対応する 小班名を記 入(同一小班 名は識別可 能な方法で記 述)	各種係数 に対応する 樹種名を 記入	方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入	モニタリ ング対象と なるパラ メータの 説明	測定方法・データ把握 方法を記入 (モニタリング方法ガイ ドラインにあるパターン から選択)	パラメータを引用する場合は、 詳細資料をV4備考に添付する こと 事業者自ら実測を行う場合は、 具体的な測定方法を記入する こと (記入された測定方法により、 第三者が同じ調査を実施できる よう詳細情報を記入のこと)	測定頻度 を記入	モニタリ ング方法ガイ ドラインを参 照し、測定機 器のキャリブ レーションを 行ったか チェックする	キャリブ レーション実 施日	規定収 量の算定に 使用した値 を記入	特筆す べき事項が あれば記 入
1	229-イ-53	スギ	Trunksc	幹材積の年 間生長量	京都府定書3条及び4の下で のLULUCF活動の補正係数に 関する報告書もしくは、その 他の資料(例えば、学術論文、 研究機関が公表している記事 等)に基づく方法	宮崎県環境森林節作成の長伐 期施業技術指針林分収獲表を 使用する	モニタリ ング時に区		モニタリ ング時	11.00	17年生
2	229-イ-53-1	イチヨウ	同上	同上	同上		同上		同上	5.00	17年生
3	229-イ-53-2	ケヤキ	同上	同上	同上		同上		同上	5.00	17年生
4	229-イ-54	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	11.20	16年生
5	229-イ-55	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	11.40	15年生
6	229-イ-57	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	11.00	17年生
7	229-イ-80	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	10.90	18年生
8	229-イ-59	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	8.30	42年生
9	229-イ-65	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	8.60	31年生
10	17-エ-1-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	8.10	33年生
11	78-ア-3	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	0.00	11年生
12	78-ア-4-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	7.60	35年生
13	55-ア-1-3	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	11.40	15年生
14	55-ア-3-4	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	8.10	33年生
15	55-ア-5	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	8.60	31年生
16	26-イ-1-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	11.40	15年生
17	26-イ-1-2	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	11.20	16年生
18	26-イ-1-3	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	10.70	19年生
19	26-イ-5-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	11.20	16年生
20	26-ウ-1-5	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	11.00	17年生
21	26-イ-2-3	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	10.10	22年生
22	26-イ-2-4	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	10.00	23年生
23	26-イ-5-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	11.00	17年生
24	26-ウ-1-6	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	10.70	19年生
25	26-イ-2-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	8.30	32年生
26	78-ウ-1-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	10.90	18年生
27	78-ウ-1-3	ヒノキ	同上	同上	同上		同上		同上	11.00	18年生
28	113-ア-14	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	6.30	42年生
29	113-ア-15	ヒノキ	同上	同上	同上		同上		同上	4.00	42年生
30	113-ア-11	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	8.00	44年生
31	113-ア-13	ヒノキ	同上	同上	同上		同上		同上	4.00	42年生
32	120-イ-32	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	10.10	22年生
33	132-ウ-1-4	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	8.30	32年生
34	132-ウ-2-1	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	8.30	32年生
35	127-イ-28	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	6.00	44年生
36	127-イ-29	スギ	同上	同上	同上		同上		同上	4.10	58年生

IV. モニタリング体制図

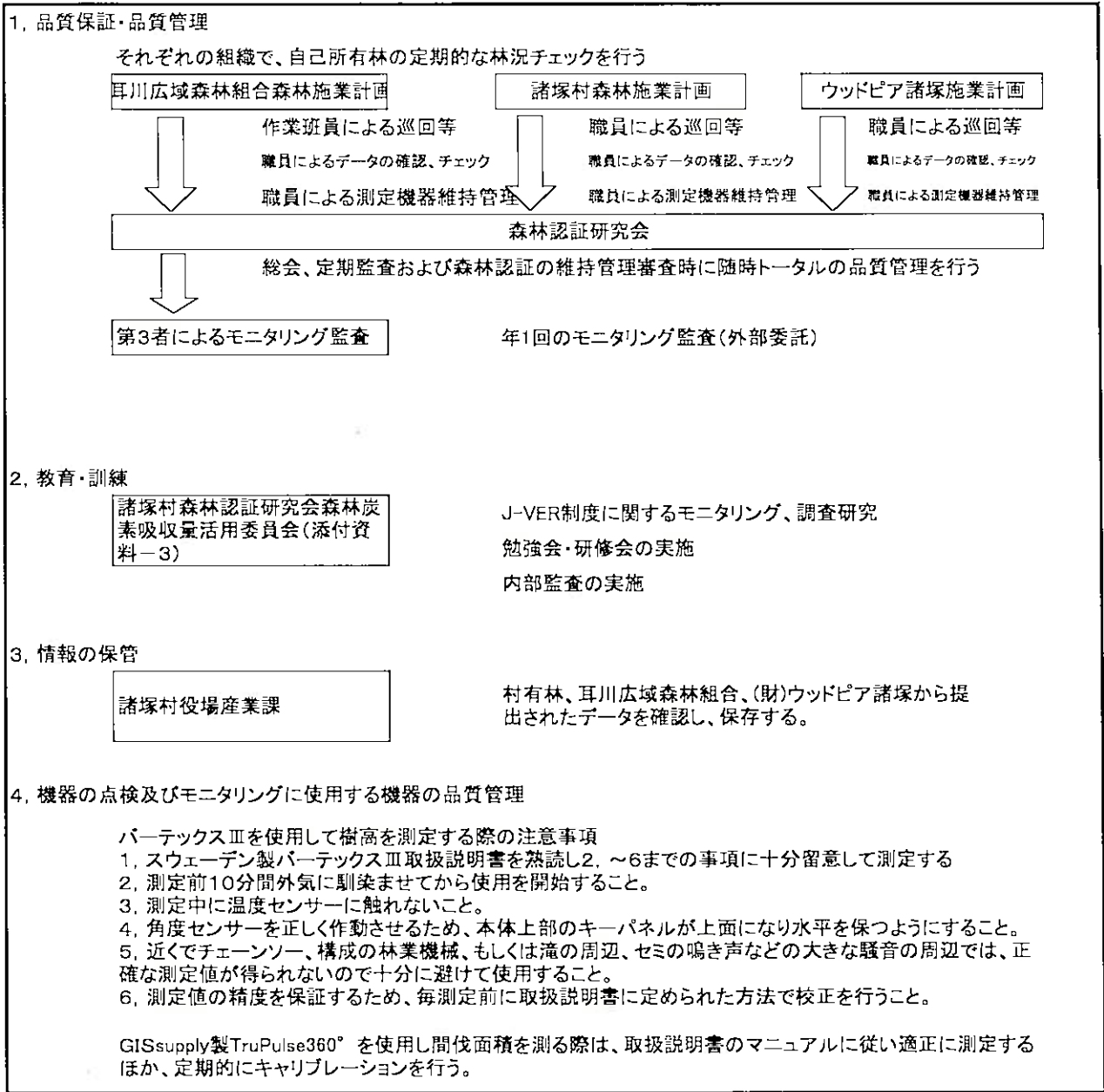
モニタリング体制図を以下に記載すること。



面積測定にはコンパス(GISsupply製TruPulse360°)樹高測定は、パーテックスⅢ(スウェーデン製)をマニュアルに従って使用し、モニタリング時に適切にキャリブレーションを行う。

V. 品質保証(QA)及び品質管理(QC)

森林管理方法(定期的な林況チェック等)、施業効率の改善(教育・訓練)、機器の点検、及び成長量に関するデータ管理の仕組みや手順(QA及びQC)について以下に記載すること。



※独自の様式や手順書等を作成している場合には本様式に添付しても良い。

VI. 不確実性の計算(各種パラメータ入力)

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数				c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値(m ³ /年)	不確実性		
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入		方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	
1	229-イ-53	スキ	1.11	10%	17年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11.00	22.2%	
2	229-イ-53-1	イチヨウ	0.20	10%	17年生	1.5	24.7%	0.20	21.8%	0.450	8.8%	0.5	2.0%	5.00	30.0%	
3	229-イ-53-2	ケヤキ	0.20	10%	17年生	1.5	24.7%	0.20	21.8%	0.450	8.8%	0.5	2.0%	5.00	30.0%	
4	229-イ-54	スキ	0.08	10%	16年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11.20	22.2%	
5	229-イ-55	スキ	0.68	10%	15年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11.40	22.2%	
6	229-イ-57	スキ	0.44	10%	17年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11.00	22.2%	
7	229-イ-60	スキ	0.31	10%	18年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10.90	22.2%	
8	229-イ-59	スキ	0.60	10%	42年生	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	6.30	22.2%	
9	229-イ-65	スキ	0.04	10%	31年生	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.60	22.2%	
10	17-エ-1-1	スキ	0.67	10%	33年生	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.10	22.2%	
11	78-ア-3	スキ	2.24	10%	11年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	0.00	22.2%	
12	78-ア-4-1	スキ	0.56	10%	35年生	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	7.60	22.2%	
13	55-ア-1-3	スキ	3.88	10%	15年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11.40	22.2%	
14	55-ア-3-4	スキ	2.08	10%	33年生	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.10	22.2%	
15	55-ア-5	スキ	0.50	10%	31年生	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.60	22.2%	
16	26-イ-1-1	スキ	0.32	10%	15年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11.40	22.2%	
17	26-イ-1-2	スキ	0.41	10%	16年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11.20	22.2%	
18	26-イ-1-3	スキ	1.80	10%	19年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10.70	22.2%	
19	26-イ-5-1	スキ	0.90	10%	16年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11.20	22.2%	
20	26-ウ-1-5	スキ	1.67	10%	17年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11.00	22.2%	
21	26-イ-2-3	スキ	2.00	10%	22年生	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10.10	22.2%	
22	26-イ-2-4	スキ	2.30	10%	23年生	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10.00	22.2%	
23	26-イ-5-1	スキ	0.62	10%	17年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	11.00	22.2%	
24	26-ウ-1-6	スキ	0.27	10%	19年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10.70	22.2%	
25	26-イ-2-1	スキ	1.53	10%	32年生	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	8.30	22.2%	
26	78-ウ-1-1	スキ	1.26	10%	18年生	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10.90	22.2%	
27	78-ウ-1-3	ヒノキ	0.13	10%	18年生	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	11.00	22.2%	
28	113-ア-14	スキ	4.68	10%	42年生	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	6.30	22.2%	

VI. 不確実性の計算

全体の不確実性 =

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	CO2吸収量/年			不確実性		
			地上部バイオマス 値(t-CO2/年)	地下部バイオマス 値(t-CO2/年)	合計 値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号 (間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入 (同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	VI-1不確実性(入力シート)のパラメータから計算 $=a*b*d*e*f*44/12$	VI-2不確実性(算定結果)の地上部バイオマスにVI-1不確実性(入力シート)のc(R率)を乗じて計算 $=地上部バイオマス * c$	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	次式により計算 $=SQRT(活動量^2+係数^2)$
1	229-イ-53	スキ	11.0	2.8	13.8	10.0%	23.1%	25.2%
2	229-イ-53-1	イチヨウ	1.2	0.2	1.5	10.0%	45.5%	46.5%
3	229-イ-53-2	ケヤキ	1.2	0.2	1.5	10.0%	45.5%	46.5%
4	229-イ-54	スキ	0.8	0.2	1.0	10.0%	23.1%	25.2%
5	229-イ-55	スキ	7.0	1.8	8.8	10.0%	23.1%	25.2%
6	229-イ-57	スキ	4.4	1.1	5.5	10.0%	23.1%	25.2%
7	229-イ-60	スキ	3.1	0.8	3.8	10.0%	23.1%	25.2%
8	229-イ-59	スキ	2.7	0.7	3.3	10.0%	22.9%	25.0%
9	229-イ-65	スキ	0.2	0.1	0.3	10.0%	22.9%	25.0%
10	17-エ-1-1	スキ	3.8	1.0	4.8	10.0%	22.9%	25.0%
11	78-ア-3	スキ	0.0	0.0	0.0	10.0%	23.1%	25.2%
12	78-ア-4-1	スキ	3.0	0.8	3.8	10.0%	22.9%	25.0%
13	55-ア-1-3	スキ	40.0	10.0	50.0	10.0%	23.1%	25.2%
14	55-ア-3-4	スキ	11.9	3.0	14.9	10.0%	22.9%	25.0%
15	55-ア-5	スキ	3.0	0.8	3.8	10.0%	22.9%	25.0%
16	26-イ-1-1	スキ	3.3	0.8	4.1	10.0%	23.1%	25.2%
17	26-イ-1-2	スキ	4.2	1.0	5.2	10.0%	23.1%	25.2%
18	26-イ-1-3	スキ	17.4	4.4	21.8	10.0%	23.1%	25.2%
19	26-イ-5-1	スキ	9.1	2.3	11.4	10.0%	23.1%	25.2%
20	26-ウ-1-5	スキ	16.6	4.2	20.8	10.0%	23.1%	25.2%
21	26-イ-2-3	スキ	14.3	3.6	17.9	10.0%	22.9%	25.0%
22	26-イ-2-4	スキ	16.3	4.1	20.4	10.0%	22.9%	25.0%
23	26-イ-5-1	スキ	6.2	1.5	7.7	10.0%	23.1%	25.2%
24	26-ウ-1-6	スキ	2.6	0.7	3.3	10.0%	23.1%	25.2%

VII. 備考

モニタリング項目等の説明で、追加説明が必要な場合は、以下に詳細を記述する。
説明にあたっては、証拠書類等の該当箇所が明確になるよう、対応ページ・箇所の明示を行うこと。
なお、説明に使用した資料は、名称及び添付資料番号を明記し、巻末の添付資料一覧に整理すること。